

2018年04月02日 11:04

## 姿勢矯正に出会い、新たな方向性と目標を見いだした！

姿勢矯正士の辻内正昭です。先日、当院で整体師の資格を修得した潮崎弘資先生からのコメントを紹介します。



和歌山ポスチャア카데미入校してから今に至るまでとても密度の濃い時間を過ごさせて頂いています。

作業療法士として働く中で患者さんの訴える症状に対して応える事が出来ずに申し訳なさともっと自分自身成長したいという思いがありました。環境面へのアプローチと症状に対する身体的アプローチ両方上手く出来れば QOL の向上につながると考えていました。新しい事を学ばなければならないと強く思っていました。

独学ではなく誰かに教わりたいと考えていました。スクールやセミナーがたくさん溢れかえっている中、言い方は悪いですが、うさんくさい広告や誣い文句どれを信じたらいいのか分からない状況でした。

そのような中で先生の存在を知りました。決意書にも書かせて頂きましたが先生の姿勢矯正に対する情熱や研究心、そして実績が僕の魂にひしひしと伝わってきてこの方に弟子入りすれば素晴らしいものを学べる事ができる！と確信しました。

2月の最後の日に先生に連絡をさせて頂きまして面接が決まりました。

面接の時、「鉄は熱いうちにうたなあかん！」と言ってくれた先生の言葉が忘れられません。突然の連絡から1番最初の授業までの期間がとても早く驚きました。スクール開始はおよそ4月くらいかな？と思っていたからです。お忙しいなか段通りをしてくれてありがとうございました。先生は病院に注射に通うほど肩と首を悪くしていたのに僕を受け入れてくれた事本当にありがとうございます。身を削って僕の指導のために時間を割いて頂いている事に対する感謝の気持ちと先生のお体の事の心配の二つの想いがあります。

スクールが始まり見取りや質疑を繰り返したくさん事を教えていただいています。姿勢矯正に必要な理論やテクニックの使い方、術者の体の使い方などたくさん事を教えて下さいました。最初は何が何だか分からないまま、質問するにも何を質問すればいいか分からないそんな感じでした。ただただ目の前の患者さんが術後良くなっていくのを目の当たりにして圧巻されました。実際に僕の体の悪いところを施術もしていただき感動しました。

スクールの日数を重ね僕なりではありますが少しずつ姿勢矯正に必要な視点や考え方が身についてきたように感じています。色んな症状やパターンがあり、それらに対してどのようにアプローチをするのか見取りや質疑で勉強させて頂きました。

先生のご指導受けたおかげで自分なりに基礎的な事は少しずつ考察できるようになってきました。今まで習ってきた解剖学や神経学をどのように使うのか、そして更に深める事が出来ました。その中で自分に足りない知識やこれからもっと学ぶべき事、たくさん課題が見つかりました。

姿勢矯正に必要な理論、知識、技術、それ以外にも身に付けていかなければならないものはまだまだたくさんあり山積みであります。来院された患者さん達がみんな笑顔で帰って行くのを見させて頂いて僕もいつかは師匠の領域に達したい！と思いつつワクワクしています。

良き師匠に出会えた事に心から感謝の気持ちでいっぱいです。先生のご指導のおかげでこれから自分の学ぶべきものの方向性や目指すべき方向が見えてきたのでそこに向かって走り続けたいと思っています。

次の目標は5月の姿勢矯正士のテストで資格を認定していただくために引き続き学習を継続して深めていきたいと思います。

これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



これまでとは全く発想が違う姿勢矯正理論とテクニックに出会い、色々な症状の方々への施術後は「凄く楽になる！などの喜びのお声を頂くことが嬉しい」とのこと。

5月の姿勢矯正士資格修得を目標にひたむきに臨床で腕を磨いています。潮崎先生、姿勢矯正士資格は目前です！自信を持って頑張ってください！

